

## 第52回インナーゼミナール大会

### 研究計画書

ゼミ名	小山ゼミ	チーム名	コウノトリ
タイトル	森林問題の現状と今後の課題		
テーマ群	e)産業・企業		
メンバー	多田健太 本田大輔 中村将徳 園田泰成		
研究計画内容	<p>研究背景</p> <p>20世紀前半、熱帯地域や亜熱帯地域の発展途上国では人口が急速に増加した。これに伴い、開発途上国では貧困や飢餓といった問題が生じた。増加する人口を養うための食糧を補うために森林伐採を行い、畑や農地、牧草地に変えることで食料を確保しようとした。これにより、世界の森林は減少傾向にある。また近年では世界で森林破壊が問題視されている。森林破壊による影響は環境だけでなく、人間を含む地球に住む生物にも影響を与えている。日本でも多くの問題が発生している。国土の67%を森林が占める森林大国である日本は深刻に考えるべき問題であり、解決するためにはどうすればよいかという問題意識を持ち、具体的な例を用いて考察していく。</p> <p>研究の内容</p> <p>まず、森林問題の現状を挙げていき、日本と世界の森林問題の比較を述べる。次に、森林火災となったオーストラリアやブラジル、その他にもアフリカ、東南アジアなどといった森林問題の具体的な例を挙げる。そして、人間が違法な森林伐採や外来生物の持ち込みを行うことにより、ライム病やマラリアなどの疫病を蔓延させている恐れがあることや、食料生産の悪化などといった人間にも影響を与えている。それらの森林問題が及ぼす人間への影響を明らかにするとともに、その森林問題に対してどのような対策をしていくのかを述べる。</p> <p>期待されること</p> <p>森林問題の対策として期待されることは、2024年度より導入される森林環境税の導入と国産木材の使用が挙げられる。これによって、世界有数の森林資源を持つ国として強みを活かしていく。</p> <p>参考文献</p> <p><a href="http://gooddo.jp">森林破壊が引き起こす私たちへの影響とは？ (gooddo.jp)</a> <a href="http://gooddo.jp">森林破壊の原因と対策は？身近にできることから考えよう (gooddo.jp)</a></p>		